

政策 12 生涯学習・スポーツの振興

施策 01 生涯学習の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	多様な学習機会が提供され、学習環境が整い、学習に取り組み、家庭・地域に生かす市民が増えています。

施策の成果状況と評価

指標	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	24.8	-	25.2	→
評価	<p>(状況) 生涯学習に取り組んでいる市民の割合は25.2%です。4人に1人が生涯学習に参加しています。前回の実績値と比べ、ほぼ横ばいの状況です。</p> <p>(原因) 参加者のうち、65歳以上の方々が、比較的多く取り組んでいる傾向にありますが、前回と同様に若年層や中年層が生涯学習に取り組む割合が低いことが横ばいになった原因と思われる。</p>						目標達成度 ■■■ (中)

指標	生涯学習の成果を家庭・地域に活用していると思う市民の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	16.5	-	16.9	→
評価	<p>(状況) 生涯学習の成果を家庭・地域に活用していると思う市民の割合は16.9%です。前回の実績値と比べ、ほぼ横ばいの状況です。習い事をしている方のうち、地域や社会、家庭のために生かしている割合は、67.0%であり高い数値を示しています。中でも50代から70代までの層が、継続的に家庭や地域において貢献しています。</p> <p>(原因) 生涯学習に参加する年代構成に変化がないため、横ばいとなっているものと思われる。</p>						目標達成度 ■■■ (中)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 生涯学習推進体制の整備・充実

基本事項 02 多様な学習や活動機会の充実

基本事項01 生涯学習推進体制の整備・充実

指標	生涯学習活動団体数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	団体	439	429	436	→
評価	<p>(状況)生涯学習活動団体数は436団体で、前年度に比べ7団体の増加となっています。</p> <p>(原因)会員の高齢化などにより、会員数が減少し、登録の更新をしない団体や解散する団体がある一方、スポーツ関連やパソコン関係の団体などが増加しました。</p>						☔ (低下)
		<p>目 標 達成度</p> <p>■■ (高)</p>					

基本事項02 多様な学習や活動機会の充実

指標	生涯学習の機会が充実していると思う市民の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	78.2	-	78.7	→
評価	<p>(状況)生涯学習の機会が充実していると思う市民の割合は78.7%となり、前回の実績値と比べると、ほぼ横ばいの状況です。「ふつう」と回答した市民が6割となっており、「満足」「やや満足」へ満足度合いを上げるように、充実した内容を企画するとともに、積極的に情報を発信しています。</p> <p>(原因)全体的には、長年にわたる生涯学習への取組が、多くの市民に理解されていますが、年代別では、40歳未満で「満足」「やや満足」と回答した市民は1割程度で、若い世代の生涯学習の意義や目的、活動内容の認識が不足していると考えられます。</p>						☁ (横ばい)
		<p>目 標 達成度</p> <p>■■ (中)</p>					

基本事項02 多様な学習や活動機会の充実

指標	生涯学習に関する情報提供に満足していると思う市民の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	74.7	-	73.5	→
評価	<p>(状況)生涯学習に関する情報提供に満足していると思う市民の割合は73.5%となり、前回の実績値と比べ1.2ポイント低下しました。「満足」「やや満足」が全体の12.0%であり、大半が「ふつう」と回答しています。公民館の講座などを広報すかがわや報道機関、SNSを積極的に活用するなど、情報発信の拡充を図っています。</p> <p>(原因)全体的に、長年にわたる生涯学習への取組が、多くの市民に理解されていますが、年代別では、40歳未満で「満足」「やや満足」と回答した数値は1%未満であることから、若い世代に対して生涯学習における意識の醸成も課題となります。</p>						☁ (横ばい)
		<p>目 標 達成度</p> <p>■■ (中)</p>					

基本事項02 多様な学習や活動機会の充実

指標	市内9公民館の利用者数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【中央公民館】	人	197,160	192,255	179,800	→
評価	<p>(状況)平成28年度の市内9公民館の利用者数は179,800人で、前年度に比べ12,455人減少しています。</p> <p>(原因)中央公民館開催の文化祭において菊花展が平成27年度で終了したことにより、平成28年度利用者数が大きく減ったものの、それを除けば微減の状況です。</p>						☔ (低下)
		<p>目 標 達成度</p> <p>■■ (中)</p>					

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 生涯学習推進体制の整備・充実

基本事項 02 多様な学習や活動機会の充実

基本事項02 多様な学習や活動機会の充実

指標	市内3図書館で実施した読書活動推進事業に参加した人の総数 【図書館】	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき (横ばい)
		人	6,976	10,576	11,505	→	
評価	(状況) 市内3図書館で実施した読書活動推進事業に参加した人数は11,505人で、前年度より929人増加しました。 (原因) 新規事業、夏休み読書手帳や長沼・岩瀬での学校等への出前読み聞かせ事業の充実などにより、参加人数が増加したと考えられます。						

基本事項02 多様な学習や活動機会の充実

指標	市民1人当たりの貸出冊数 【図書館】	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき (横ばい)
		冊	3.6	3.7	4.3	→	
評価	(状況) 市民1人当たりの貸出冊数は4.3冊で、前年度より0.6冊増加しました。 (原因) 平成26年10月から市図書館が開館時間を19時まで延長したことが微増につながっていると考えられます。3館(図書館、長沼図書館、岩瀬図書館)の図書カード登録人数は、平成27年度より1,066人増えて31,456人となっています。						

政策 12 生涯学習・スポーツの振興

施策 02 生涯学習施設の整備・充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民、生涯学習施設	生涯学習施設の整備と充実が図られ活動しやすくなっています。

施策の成果状況と評価

指標	生涯学習施設の整備が充実し、活動しやすくなっていると思う市民の割合 【生涯学習スポーツ課】	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		%	75.2	-	73.3	→	
評価	<p>(状況) 生涯学習施設の整備が充実し、活動しやすくなっていると思う市民の割合は73.3%です。前回の実績値と比べ、1.9ポイント低下しました。「満足」「やや満足」と回答した人が15.0%であり、大半が「ふつう」と回答しています。年齢別では、70歳以上で比較的満足度が高く、地区別では、稲田、小塩江地区で満足度合いが少なくなっています。</p> <p>(原因) 生涯学習施設の老朽化が利用者の利便性や満足度に影響を及ぼしていると思われます。</p>					(横ばい)	
		目標達成度	■■■ (高)				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 生涯学習施設の整備

基本事項 02 生涯学習施設の充実

基本事項 03 生涯にわたる読書活動の環境整備の充実

基本事項01 生涯学習施設の整備

指標	ユニバーサルデザイン化率	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	53.3	53.3	60.0	➔
評価	(状況)ユニバーサルデザイン化率は60.0%となり、前年度に比べ6.7ポイント増加しました。 (原因)市民の森管理棟内のトイレを改修し、バリアフリー仕様にしたことによる増加です。						☀ (向上)
							■ (中)

基本事項01 生涯学習施設の整備

指標	施設維持管理上の不具合・トラブル件数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	件	3	6	5	➔
評価	(状況)施設維持管理上の不具合・トラブル件数は5件です。内訳は、市民の森4件、ふくしま森の科学体験センター1件となっています。 (原因)きめ細やかな施設点検等を実施することで、不具合等の防止に努めています。						☁ (横ばい)
							■ (中)

基本事項02 生涯学習施設の充実

指標	施設の耐震化率	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	0	25	25	➔
評価	(状況)施設の耐震化率は25%で前年度と同じです。 (原因)平成28年度は、施設の耐震化を実施しなかったためです。今後、中央公民館と市図書館は、平成30年度に竣工予定の市民交流センターに移転する予定です。また、稲田公民館については、平成32年度の移転、改築に向け、準備を進めます。これらの施設を整備することにより耐震化率は向上します。						☁ (横ばい)
							■ (中)

基本事項02 生涯学習施設の充実

指標	応急避難に利用可能な施設の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	100	100	100	➔
評価	(状況)応急避難に利用可能な施設の割合は100%で、応急避難所としての、必要最低限の機能は有しています。 (原因)全ての施設が市の防災計画に合致したものです。						☁ (横ばい)
							■ (中)

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 生涯学習施設の整備

基本事項 02 生涯学習施設の充実

基本事項 03 生涯にわたる読書活動の環境整備の充実

基本事項02 生涯学習施設の充実

指標	再生可能エネルギーを利用している施設の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	0	6.6	6.6	→
評価	(状況) 再生可能エネルギーを利用している施設の割合は6.6%で、15施設中1施設(大東公民館)に太陽光発電設備を整備しています。 (原因) 施設の大規模修繕や改築の際に、再生可能エネルギーの導入を検討するため、現状では6.6%となっています。						目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (低)

基本事項03 生涯にわたる読書活動の環境整備の充実

指標	(仮称) 市民交流センター整備率	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【図書館】	%	7.30	11.89	26.91	→
評価	(状況) 市民交流センター整備率は26.91%で、前年度に比べ約15ポイント向上していますが、平成28年度は、建設工事に着手したものの、建設工事費を翌年度に繰越すなど若干の遅れが生じている状況です。 (原因) 杭打ち工事における地中障害の影響です。						目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (中)

政策 12 生涯学習・スポーツの振興

施策 03 生涯スポーツの推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	誰もが健康で生きがいのある生活を送れるように、気軽にスポーツを行える施設や環境が整備され、スポーツに親しむ人の数が増えています。

施策の成果状況と評価

指標	スポーツ等に親しんでいる市民の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	37.6	-	56.6	➔
評価	(状況) スポーツ等に親しんでいる市民の割合は56.6%です。平成26年度の実績値と比べて、19.0ポイント増加しています。 (原因) 60代以上の過半数が運動していると回答していることや、最も運動をしていない年代の30代が12ポイント増と向上したことによるものです。						(向上)
		---	目標達成度				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 生涯スポーツ活動の推進

基本事項 02 生涯スポーツの参加促進

基本事項01 生涯スポーツ活動の推進

指標	スポーツ大会・教室の参加者数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき	
		【生涯学習スポーツ課】	人	13,306	13,899	13,391	➔	☀ (向上)
評価	(状況) スポーツ大会・教室の参加者数は13,391人で、前年度に比べ、508人減となりました。 (原因) 増減の主な理由としては、前年度に比べて市民体育祭の参加者数が386人減、円谷幸吉メモリアルマラソン大会が98人減となったためです。しかし、スポーツイベント「スポーツレクフェスタinアリーナ」の観客者が200人増となったため、スポーツ大会の参加者は減ってはいますが、スポーツに対する関心は増加傾向にあるものと思われま						目標達成度	---

基本事項01 生涯スポーツ活動の推進

指標	スポーツ団体数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき	
		【生涯学習スポーツ課】	団体	36	35	34	➔	☁ (横ばい)
評価	(状況) スポーツ団体数(市民体育協会加盟団体数)は34団体です。前年度に1団体脱退したことにより、34団体となりそのままです。 (原因) 脱退の理由が、会員の高齢化と減少によるものです。						目標達成度	---

基本事項01 生涯スポーツ活動の推進

指標	スポーツ少年団加入率	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき	
		【生涯学習スポーツ課】	%	15.3	15.3	15.2	➔	☁ (横ばい)
評価	(状況) スポーツ少年団加入率は15.2%で、前年度に比べほぼ横ばいです。 (原因) 少子化により児童数は減少しているものの、加入率が横ばいであることから、子どもたちのスポーツ離れを抑えることができていると考えます。						目標達成度	---

基本事項02 生涯スポーツの参加促進

指標	日本スポーツ少年団認定指導者数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき	
		【生涯学習スポーツ課】	人	114	132	152	➔	☀ (向上)
評価	(状況) 日本スポーツ少年団認定指導者数は152人で、前年度に比べ20人増です。また、市スポーツ少年団の登録数は前年度と同数の37団体(2団体増2団体減)です。 (原因) 平成27年度から、各単位団に認定指導者の2名以上の登録が義務付けられたため、スポーツ指導者の研修会への参加支援などにより、スポーツ指導者の育成に努めている成果と思われま						目標達成度	---

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 生涯スポーツ活動の推進

基本事項 02 生涯スポーツの参加促進

基本事項02 生涯スポーツの参加促進

指標	スポーツやレクリエーションに参加する機会が充実していると思う市民の割合 【生涯学習スポーツ課】	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	77.1	-	77.0	→	
評価	(状況) スポーツやレクリエーションに参加する機会が充実していると思う市民の割合は77.0%で、前回の実績値とほぼ同じです。 (原因) 市民のニーズに合った取組が評価されたため約8割の支持が得られていると考えます。						(横ばい)
		目標達成度	---				

政策 12 生涯学習・スポーツの振興

施策 04 生涯スポーツ施設の整備・充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民、スポーツ施設	スポーツ活動に関する施設や設備が充実し、多くの市民が利用するとともに、災害時の避難施設にもなっています。

施策の成果状況と評価

指標	施設・設備が充実していると思う市民の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	70.9	-	69.3	➔
評価	(状況) スポーツをする施設・設備が充実していると思う市民の割合は69.3%で、平成26年度実績値に比べ1.6ポイント減少しました。 (原因) 20代から50代の値が55.1~64.0%と低く、この原因として、スポーツをする時間帯が、平日の夜や土日の休日に集中するのに対し、利用できる施設に限られるためだと考えます。						目標 達成度

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 体育施設設備の整備・充実

基本事項 02 体育施設の適正な利用の推進

基本事項01 体育施設設備の整備・充実

指標	避難所となる施設への防災施設の設置割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	%	8.3	16.6	16.6	→
評価	<p>(状況) 避難所となる施設への防災施設の設置割合は16.6%です。避難所となる12施設のうち、防災倉庫・スプリンクラー用貯水槽・緊急電源設備が設置されている防災施設は、須賀川アリーナと中央体育館の2施設です。</p> <p>(原因) 防災施設の設置については、既存施設の改築時にあわせて整備を図ることとしているため、平成28年度の既存施設の改築がなかったためです。</p>						目標達成度 ---

基本事項01 体育施設設備の整備・充実

指標	施設の不具合件数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	件	68	46	41	→
評価	<p>(状況) 施設の不具合による修繕要望件数は、41件で前年度に比べ5件減少しました。</p> <p>(原因) 不具合の主な原因は、施設の老朽化や設備の経年劣化によるもので、施設の修繕や定期的な点検の効果により、発生件数は年々減少しています。なお、平成28年度の修繕件数は23件です。</p>						目標達成度 ---

基本事項02 体育施設の適正な利用の推進

指標	スポーツ施設の年間利用者数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【生涯学習スポーツ課】	人	633,991	609,130	575,829	→
評価	<p>(状況) スポーツ施設の年間利用者数は575,829人で、前年度に比べ33,301人減少しました。</p> <p>(原因) (原因) 利用者数の減少の主な要因は、須賀川アリーナでのイベント開催件数の減少による利用者が大幅に減少したためです。</p>						目標達成度 ---

政策 13 文化の継承と振興

施策 01 文化財の保護と活用

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	文化財が適切に保護・活用されています。

施策の成果状況と評価

指標	ふるさとの文化財に誇りと愛着を感じている市民の割合 【文化振興課】	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	69.3	-	69.9	→	
評価	(状況) ふるさとの文化財に誇りと愛着を感じている市民の割合は69.9%で、前回の実績値69.3%に比べほぼ横ばいです。 (原因) アンケート結果では、「誇りと愛着を感じている」が20代～60代では50%～70%、70代以上では80%前後、地区別ではほとんどの地区で70%以上の状況であり、これは前回のアンケート結果の傾向とほぼ同じでした。指定文化財管理事業などの恒例的な事業を実施していることから、実績値は横ばい傾向であり、意識の固定化傾向があるものと考えられます。						(横ばい)
		目標達成度 ■■■ (中)					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 文化財愛護意識の醸成

基本事項 02 文化財の活用と継承

基本事項01 文化財愛護意識の醸成

指標	文化財を守ることを大切だと思う市民の割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき	
		【文化振興課】	%	97.1	-	96.4	→	☁ (横ばい)
評価	<p>(状況)文化財を守ることを大切だと思う市民の割合は96.4%で、前回の実績値97.1%に比べほぼ横ばいです。</p> <p>(原因)アンケート結果では、「大切だと思う」が男女別と幅広い年代でいずれも90%以上、地区別でも全ての地区で90%以上との状況であり、これは前回のアンケート結果の傾向とほぼ同じでした。指定文化財管理事業などの恒例的な事業を実施していることから、高い水準を保っているものの、指標値は横ばい傾向であり、意識の固定化傾向があるものと考えられます。</p>							目標達成度 ■■■ (高)

基本事項02 文化財の活用と継承

指標	公開・活用されている文化財数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき	
		【文化振興課】	件	82	82	104	→	☀ (向上)
評価	<p>(状況)公開、活用されている文化財数は104件で、前年度の82件から22件増加となりました。</p> <p>(原因)博物館において、宮内庁三の丸尚蔵館蔵の本市出身の亜欧堂田善が描いた「水辺牽馬之図(すいへんけんばのず)」の借用展示が可能となったことを踏まえ、博物館の常設展において、亜欧堂田善の関連作品などの展示替えをしたことにより、公開・活用されている文化財が増えました。</p>							目標達成度 ■■■ (高)



政策 13 文化の継承と振興

施策 02 文化芸術活動の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	優れた文化芸術鑑賞の機会が提供されています。

施策の成果状況と評価

指標	文化芸術活動に参加及び鑑賞する機会が充実していると思う市民の割合 【文化振興課】	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		%	75.1	-	75.2	→	
評価	(状況)文化芸術活動に参加及び鑑賞する機会が充実していると思う市民の割合は75.2%で、前回の実績値75.1%に比べほぼ横ばいです。 (原因)アンケートの結果では、男女別では、いずれも75%前後、年代別と地区別でも、いずれもほぼ60%~70%で、充実しているとの回答を得ているものの、指標値は横ばい傾向であり、意識の固定化傾向があるものと考えられます。						(横ばい)
		目標達成度	■ ■ ■ (中)				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 郷土に根ざした文化の振興

基本事項 02 文化芸術活動の育成支援

基本事項 03 文化芸術鑑賞機会の充実

基本事項01 郷土に根ざした文化の振興

指標	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		人	4,474	5,197	4,429	
評価	<p>【文化振興課】</p> <p>(状況) 俳句ポストや各俳句大会等への延べ参加者数は4,429人で、前年度の5,197人に比べ768人の減少です。 (原因) 今回の減少の主な要因は、民間団体が企画する俳句募集へ投句した学校があったことによるものです。</p>					<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

基本事項02 文化芸術活動の育成支援

指標	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		団体	196	191	197	
評価	<p>【文化振興課】</p> <p>(状況) 文化・芸術活動をしている団体数は197団体で、前年度に比べ6団体の増加です。 (原因) 平成24年度基準値の団体数205団体と比べると、全体的には8団体が減少しています。趣味の多様化などによることが考えられますが、一方で、マーチングバンドなどの団体が増加し、集団で行動する分野では、参加意欲が高められたと考えられます。</p>					<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

基本事項02 文化芸術活動の育成支援

指標	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		人	4,971	4,675	4,779	
評価	<p>【文化振興課】</p> <p>(状況) 文化・芸術活動をしている団体に所属している市民数は4,779人で、前年度の4,675人に比べ104人増加しました。 (原因) 平成24年度基準値の5,207人と比べると、全体的には428人が減少しており、趣味の多様化や高齢化によるものと考えられますが、「音楽関係団体」のみ134人増加しています。平成28年度でも、団体や会員の減少がありましたが、音楽関係では110人が増加しており、マーチングバンドなどの集団で行動する団体が設立されたためです。</p>					<p>(向上)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

基本事項03 文化芸術鑑賞機会の充実

指標	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		%	43.2	-	42.1	
評価	<p>【文化振興課】</p> <p>(状況) 芸術活動に足を運んだ市民の割合は42.1%で、前回の実績値43.2%に比べほぼ横ばいです。 (原因) 博物館の企画展開催数増や文化センターの自主事業充実に努めていますが、前年度の入場者数と比べると、博物館では8.0ポイント減少、文化センターでは9.4ポイント減少しており、各々の趣味・趣向の多様化などが考えられます。</p>					<p>(横ばい)</p> <p>目標達成度</p> <p>■ (中)</p>

政策 13 文化の継承と振興

施策 03 文化施設整備の充実

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民	文化施設を快適に利用しています。

施策の成果状況と評価

指標	文化施設の設備が充実していると思う市民割合	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【文化振興課】	%	73.6	-	73.5	➔
評価	(状況)文化施設の設備が充実していると思う市民の割合は73.5%で、前回の実績値73.6%に比べほぼ横ばいです。 (原因)施設の老朽化に伴う不具合等はあるものの、速やかに修繕等の対応に努めており、また、大幅なりニューアルなど、目に見える形での変化が無いため、意識の固定化傾向があるものと考えられます。	(％) 					目標達成度 ■■■ (中)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 市民文化芸術活動拠点の整備

基本事項 02 文化施設の整備・充実

基本事項01 市民文化芸術活動拠点の整備

指標	施設のユニバーサルデザイン化率	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【文化振興課】	%	50	50	50	→
評価	(状況)施設のユニバーサルデザイン化率は50%で、前年度と比べて変化はありません。 (原因)施設の老朽化対策と合わせて機能の複合化の可能性について検討を進め、今後の対応の方向性を含めた計画の策定が必要であるため、当面、緊急に対応が必要な修繕を優先して対応しているためです。						☀️ (向上)
		(状況)施設のユニバーサルデザイン化率は50%で、前年度と比べて変化はありません。 (原因)施設の老朽化対策と合わせて機能の複合化の可能性について検討を進め、今後の対応の方向性を含めた計画の策定が必要であるため、当面、緊急に対応が必要な修繕を優先して対応しているためです。					

基本事項02 文化施設の整備・充実

指標	施設維持管理上の不具合・トラブル件数	単位	実績値 (H26)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【文化振興課】	件	34	27	31	→
評価	(状況)施設維持管理上の不具合・トラブル件数は31件で、前年度に比べ4件増加しています。 (原因)建物建設から30年以上経過している施設が多いため、設備の不具合により、修繕件数が増加したものと考えられます。						☀️ (向上)
		(状況)施設維持管理上の不具合・トラブル件数は31件で、前年度に比べ4件増加しています。 (原因)建物建設から30年以上経過している施設が多いため、設備の不具合により、修繕件数が増加したものと考えられます。					